

趣 意 書

青森県立名久井農業高等学校は、昭和 19 年に創立してから 76 年の長きにわたり地域に根差した高等学校として多くの卒業生を送り出しています。

古くは、昭和 34 年の農ク全国大会女子発表の部における東北初の全国優勝や昭和 49 年の全国高校駅伝大会への初出場、昭和 52 年の県高校アーチェリー競技男子団体初優勝、東北高校駅伝大会初優勝、平成元年の青森県高校男子駅伝競走大会 9 年連続 14 回目優勝などの快挙に加え、近年では、全国学芸サイエンスコンクールでの総理大臣賞受賞や水のノーベル賞ともいわれるストックホルム青少年水大賞のジュニア版で最高賞のグランプリ受賞など、数々の受賞歴を誇ります。

また、農業支援や環境美化活動など、地域活動にも大きく力を入れているほか、授業の一環として行われている苗や野菜、果物、生花の販売などは、地域住民にも親しまれており、地域になくてはならない高等学校です。

卒業生は、農業経営者としてはもちろんのこと、他の分野においても地域の中心となって活躍されており、地域と共に育ち、地域を育てる高等学校でもあります。その学び舎では現在も在校生たちが、諸先輩の築き上げてきた輝かしい歴史と伝統を継承し、更なる発展に向けて精進を重ねております。

私どもは、令和 2 年 8 月に「青森県立名久井農業高等学校を応援する会」を立ち上げ、名久井農業高等学校を町内外に PRするとともに、名久井農業高等学校が将来にわたり当町で存続していくことができるように町を挙げて応援していく活動を展開することとしています。

このたび、活動の一環として、青森県知事及び青森県教育委員会教育長に私たちの願いを届けるため「名久井農業高等学校の存続を求める署名活動」を行うことといたしました。どうか名久井農業高等学校が将来にわたり存続し、南部町をはじめとした三八地域と共に発展していくためご賛同いただきたく、なにとぞご署名をお願いいたします。

令和 2 年 9 月

青森県立名久井農業高等学校を応援する会
会長 南部町長 工 藤 祐 直